

需給状況等

令和4年9月分

○青果物（協力：浦和中央青果市場株式会社）

業種	品目	前月比		前年同月比		今後の変動見込み	
		価格動向	原因等	価格動向	原因等	価格動向	原因等
青果物	キャベツ	値上がりした	出荷安定、全体的な安値傾向は変わっていないが、先月に比べると価格は上がった。	値下がりした	生育時期の天候が安定し、出荷の問題はなかった。（豊作傾向）	変わらない	群馬県産の出荷残量次第であるが、量販店の販売が中心であれば、状況は変わらない。
	ほうれん草	変わらない	収穫時期の天候が悪く、出荷量が増えなかった。	変わらない	出荷量が大きく増えず、単価が横ばいでの推移予想。	値下がり予想	出荷量が増えてくれば、値下がり予想。
	その他（大根）	値上がりした	気温が下がり、需要期となつてはいるが出荷量が減つたため。	値上がりした	気温が下がり、需要期となつてはいるが出荷量が減つたため。	値下がり予想	関東での出荷増量とともに、供給過多気味となり下げてくる予想。

備考：「その他」欄は特記すべき品目がある場合に追記

○石油製品（協力：埼玉県石油業協同組合）

業種	品目	今月の在庫状況		翌月以降の価格変動見込み	
		在庫状況	原因等	価格動向	原因等
石油製品	ガソリン	十分にある	—	変わらない	世界的な景気低迷の兆候があり、ドバイ原油価格は80ドル／バーレル前後で推移しているが、円安が進行しており、国内市場では現状どおり。
	灯油	十分にある	現状では問題ないが、円安の進行により、灯油の輸出増が見込まれることから、今冬は供給不足も懸念される。	変わらない	世界的な景気低迷の兆候があり、ドバイ原油価格は80ドル／バーレル前後で推移しているが、円安が進行しており、国内市場では現状どおり。ただし、円安の進行により、灯油の輸出増が見込まれることから、今冬は値上がりも懸念される。

※ その他（特記事項がある場合に追記）

○青果物（協力：浦和中央青果市場株式会社）

秋冬期の施設栽培における、加温用の重油の高騰、肥料の高騰、資材の高騰などにより、産地からは価格への要請は強くなっている。

○石油製品（協力：埼玉県石油業協同組合）

—